

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Multi-loop traction device を用いた 3 年間の ESD 治療成績		
1. 研究の目的と方法	ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)において視野確保のために使用するループ状トラクションデバイス (MLTD) を最初に臨床導入した当院で、MLTD 使用下での食道・胃・大腸 ESD における剥離速度への影響を検討し明らかにするため、使用開始後 3 年間の各臓器の剥離速度を使用前の 3 年間と比較して後方視的に検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 5 月 1 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	早期食道・胃・大腸癌の患者さんで、2017/7/1 から 2023/6/30 の間に附属病院にて ESD の治療（検査）を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（内視鏡検査結果、病理結果）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座
		氏名	炭山 和毅
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 長谷川 悠子	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年9月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 研究責任者：教授 炭山 和毅（すみやま かずき） 窓口担当者：長谷川 悠子（はせがわ ゆうこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2665） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。